

サ・ク・ラ・サ・ク!4th

(最高学年、苦楽を糧に、さあ、クライマックス!)

上野高校進路指導部通信 (3年生 家庭配布版) vol.15 2014/2/18

春は間近、やりきった先に得難い感動が待つ!

私立大学の合格発表が続いています。第一志望や併願校に合格できましたか? 併願校に合格すると、緊張が途切れて「ここまでやれば十分」と勉強へのこだわりが薄れることがあります。しかし受験は「心のぶつかり合い」、特に国公立大学は同じような学力層の人たちの争いですから気持ちが合否を左右します。私大に合格した人は今までの努力に自信を持ち、不合格だった人は自分への激励だと思しましょう。

繰り返しますが受験は「足し算」です。最後まで1点でも多く積み上げる。「合格したい」という強い意志のある人が上から順に合格します。受験勉強には裏技はありません。合格した人は「直前に見直した問題が出た」と言いますが、それは「運」ではなく、「無数に積み上げた中のひとつが出た」にすぎません。

筆者(富澤)は受験を「困難を乗り越え人間として成長する機会」ととらえています。皆さんに体験してほしいことがあります。合格の報を受けたときの感慨も格別ですが、すべての受験をやりきった時に「ある感動」が皆さんを襲います。先輩たちも皆同じことを口にしています。一生の中で何度も経験できない感動を最後までやり切って味わっててください!

○ 国公立大学・私立大学一般受験に向けて最終確認

- 直前は新しいことに手を出さず、これまで積み重ねてきたことの見直しをしましょう。
- 試験前日は持ち物のチェックをし、受験票や募集要項などの「受験上の注意」をもう一度読み返しましょう。受験票や会場への入室時刻の取り違えに注意しましょう。
- 前泊する人はホテルでの体調管理を心がけましょう。特に食事と室内の乾燥に注意。
- 直前は真夜中まで頑張るのも、早く就寝し過ぎて寝付けられないのもよくありません。できるだけ普段と同じ生活をこころがけ、ベストコンディションで試験に臨みましょう。
- 試験当日は、時間に余裕を持って出かけましょう。特に今年は雪に注意です。前泊して不案内な地域で受験をする人は、宿から大学へのアクセスを現地で実際に確認しましょう。
- 国公立だと試験会場で上高生は1人のこともあります。集会で話した「受験は団体戦の『松』」の出番です。3年間の努力や周りの支えを思いだし、完全燃焼しましょう!



「いいときは焦らない、悪いときはあきらめない。最後は自分が勝つようにできていると思って、臨めばいい。」 谷川浩司(将棋棋士)さんの言葉

*おまけ…勝負を避ける志向が強い今年は、前期で不合格だと私立に手続きして後期を辞退する人が増えるかも?!